

### 3 市の政策のために 寄附をいただきました

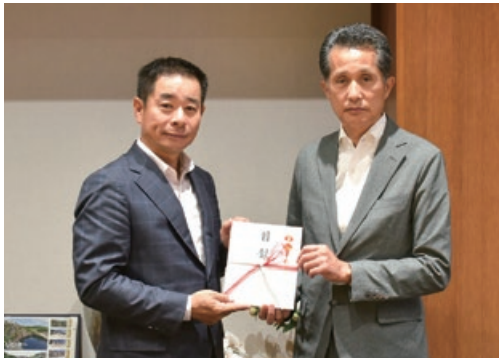
7/20

なめがたうんそう  
行方運送株式会社（本社：行方市）から、企業版ふるさと納税制度による寄附をいただきました。

同社は、地域貢献活動も積極的に展開している中で、営業所の笠間市への移転を機に、市が進める文化やスポーツの振興策に賛同いただき、今回の寄附となりました。

いただいた寄附は、笠間市デジタル田園都市国家構想創生総合戦略に定める「スポーツシティかさまの強化」のために活用させていただきます。

お心遣いに感謝します。



（左から）行方運送（株）熊谷茂穂代表取締役、山口市長

### 4 オーガニック食材の 収穫体験を通して給食を学ぶ

7/21

本年度から北川根小学校をモデル校として、給食の一部にオーガニック食材を提供する事業を始めています。その一環として、オーガニック食材の収穫から調理に至るまでのプロセスを体験するイベントが開催されました。

イベントでは、実際に学校給食に食材を提供している株式会社ヴァレンシアの有機野菜園場で収穫体験や袋詰め作業見学を行った後、岩間学校給食センターでオーガニック食材を使った給食をいただきました。



イベントに参加した皆さん  
（写真右端が（株）ヴァレンシア代表取締役 池之上透さん）



## コンデキ

こんな出来事ありました

### 1 違いと向き合い 一歩を踏み出せる自分に

7/4

「ユニバーサルマナー講習会」が地域交流センターともべ「トモア」で開催され、市民の皆さんや市職員など26名が参加しました。

講習会では、一人ひとりの違いを理解することや基本的な向き合い方、声かけの方法について、グループワークを交えながら学びました。

市ではこれからも、ユニバーサルマナーの考えを知り実践することで、こころづかいの輪を広げていくことを目指していきます。



講習会に参加した皆さん

### 2 パトロールベストと帽子を 寄贈いただきました

7/19

岩間第三小学校で「コミュニティ・スクール児童防犯見守り隊」が発足するにあたり、青少年育成岩間地区市民の会から、同隊の活動時に着用するパトロールベストと帽子（各60個）を岩間第三小学校へ寄贈いただきました。

このベストと帽子を着用することで、子どもたちや保護者の方々が見守り隊の皆さんを認識しやすくなり、子どもたちの安心・安全な登下校につながります。

温かいご支援に感謝します。



（左から）学校運営協議会 柴田勝副会長、青少年育成岩間地区市民の会 常井洋一会長、小沼教育長、学校運営協議会 丸山敬彦会長、岩間第三小学校 佐々木英治校長、同校 木村香理教頭

## 7 地域の見守り相談役をお願いします

8/3

今年度新たに消費生活マイスターに登録いただいた皆さんへ、登録証の交付式が行われました。

市では、消費生活マイスターの養成講座（消費者大学）を令和元年度から開講し、地域の暮らしの安全・安心を目指して、消費生活マイスターの皆さんに活動いただいています。

今回登録いただいた皆さんを含めて、マイスターは総勢42名となりました。

これからも引き続き活動をよろしくをお願いします。



登録証を交付された皆さんと山口市長（左から3番目）

## 8 市の事業のために寄附をいただきました

8/4

水戸地方ハイヤー連盟から、8月5日の「タクシーの日」キャンペーンの一環で寄附をいただきました。

山口市長からは「コロナ禍や人手不足で業界が大変なときに寄附をいただき、ありがとうございます」とお礼の言葉がありました。いただいた寄附は、市の事業に活用させていただきます。

ご厚意に感謝します。



水戸地方ハイヤー連盟の皆さんと山口市長（中央）

## 9 「笠間焼のサブスク」はじめました

笠間焼誕生250年記念事業の一環として、定額料金で笠間焼を利用できる「笠間焼サブスクリプションサービス」を笠間焼協同組合が開始しました。

同組合のスタッフが厳選した笠間焼のオリジナルセットを選んでレンタルできるサービスです。令和6年3月までは初回限定キャンペーンなども実施しています。

より多くの方々に笠間焼の素敵さが届きますように。



笠間焼サブスクリプションサービス（イメージ）

## 5 ネットゲームなどの上手な付き合い方を学びました

7/22

市こども育成支援センター主催の講演会「ゲームの世界にいる子どもたち～依存の理解と予防～」が笠間公民館で開催されました。

依存症の分野で日本を代表する、久里浜医療センター名誉院長・顧問の樋口進先生を講師に迎え、ネットやゲームの使用による依存の現状や、過剰使用・依存の症例を交えた紹介をしていただきました。

参加した皆さんは、メモを取るなど熱心に聞いていました。



講演会の様子

## 6 初実施！4団体合同で水難救助訓練

7/27

市・市消防本部・友部消防署・笠間警察署の4団体が、豪雨災害に伴う水害発生を想定した水難救助訓練を、福ちゃんの森公園で実施しました。

笠間警察署との合同訓練は初めての取り組みで、災害が起きたときの連携強化と水難救助体制の充実を目指しました。訓練では、ボートの扱い方や、ドローンを使った要救助者の捜索などを行いました。

これからも、災害時に迅速な対応ができるよう訓練を重ねていきます。



訓練の様子

# 12 各地域で夏祭り復活！

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行して初めての夏を迎え、市内各地では地域のお祭りが復活しました。神社にまつわる催事や、火(灯)に感謝し先祖の御霊を慰める祭り、神輿渡御、盆踊り、お囃子や太鼓の演奏などが、本来の形で開催されました。

各地域では、お祭りに参加した皆さんが久しぶりに思い切り「夏」を感じていました。



八雲神社  
夏季例祭  
(7月22、23日)



五平地区  
盆踊り大会  
(8月5日)



笠間地区・  
八坂神社  
祇園祭  
(8月5、6日)



笠間稲荷神社  
献燈祭  
(8月5、6日)

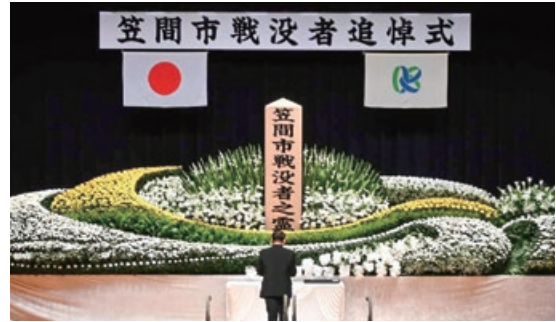
# 10 戦没者を追悼し 恒久平和の誓いを

8/11

「笠間市戦没者追悼式」が笠間公民館で執り行われ、戦没者遺族の方々や関係者の皆さんが参列しました。

黙とうの後、山口市長からの式辞や、参列した大関市議会議長、国會議員や県・市の遺族会の代表者からの追悼の辞が述べられ、世界平和の大切さなどを訴えました。

今回は式に先立ち、筑波海軍航空隊記念館作成の映像が放映され、市内から旅立った特攻隊の歴史を参列者の方々とともに振り返りました。



市戦没者追悼式の様子

# 11 国際交流を通じて学ぶ

市内の各学校では、国際交流を積極的に行っています。

7月11日には、みなみ学園義務教育学校8年生が、上海(中華人民共和国)の上海交大思源教育研究院の児童生徒の皆さんと「浴衣の着方」や「陶芸」などの体験を通じて交流し、オンラインではない直接のコミュニケーションを楽しみました。

7月13日には、市内中学校・義務教育学校で台湾マンゴーが給食として提供されました。台湾との本格的な交流は今年で5年目を迎え、継続的に友好関係を築いています。



上海の児童生徒との記念撮影



友部中学校での台湾マンゴー贈呈式の様子  
(写真左は台北駐日経済文化代表處 王經濟部長)